

事務事業名		佐野コミュニケーションセンター管理運営事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	観光立市推進課
	政策	2 観光とコンベンションによる賑わいと活力あるまちづくり					担当係	観光立市推進係	担当課長名	小野 勉	
	施策	1 ひとを集める観光戦略の展開					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 総合的な誘客を図る観光戦略の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10612	一般	7	1	5	佐野コミュニケーションセンター管理運営事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成14年度～ 年度		根拠法令 条例等	なし					
	実施方法		実施方法		直営		事業分類		施設維持管理事業(市主体)		
	リーディングプロジェクト		リーディングプロジェクト		該当		市長マニフェスト		3-6		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
佐野コミュニケーションセンター管理運営協議会の事務(施設運営、パンフレット設置/ポスター掲示/商品展示/ホームページ登録)ナビゲーションフェアの開催。		利用状況(26.4.1~27.3.17) コミュニケーションセンター利用者数:105,379人 商品展示:17者 パンフレット設置:63者 ポスター掲示:8種類 ホームページ登録:32者		ナビゲーションフェアの実施 平成26年10月26日・平成27年3月8日				
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		事業者利用件数	件	122	121	125	130	135
		キャンペーン開催件数	回	2	2	2	2	2

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

佐野プレミアムアウトレット来場者数 佐野コミュニケーションセンター来館者		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		センター来館者	人	95,988	105,379	100,000	100,000	100,000

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

目的 佐野市のPRをし、街中へ回遊してもらう。		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		ホームページアクセス件数(独自)	件	3565	4531	5000	5500	6000
		パンフレット設置数	枚	61965	62868	65000	65000	65000

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

国内に居住する人に本市の魅力を知ってもらう。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		コンベンション事業数	事業	8	8	6	7	8
		口ケ誘致件数	件	5	42	45	50	55

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	5,933	5,991	6,221	6,221	6,221			
	事業費計(A)	千円	5,933	5,991	6,221	6,221	6,221			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	41	消耗品費	17	消耗品費	101	消耗品費	101
			光熱水費	134	光熱水費	140	光熱水費	247	光熱水費	247
通信運搬費			58	通信運搬費	85	通信運搬費	124	通信運搬費	124	
会場等借上料			1,700	会場等借上料	1,749	会場等借上料	1,749	会場等借上料	1,749	
負担金			4,000	負担金	4,000	負担金	4,000	負担金	4,000	
人件費			人	2	2	2	2	2		
のべ業務時間	時間	100	100	100	100	100				
人件費計(B)	千円	389	394	394	394	394				
トータルコスト(A)+(B)	千円	6,322	6,385	6,615	6,615	6,615				

事務事業名	佐野コミュニケーションセンター管理運営事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	観光立市推進課	担当係	観光立市推進係
-------	-----------------------	-----	---------	-----	---------	-----	---------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成15年3月の佐野プレミアムアウトレットのオープンに備え、アウトレット及び新都市地区の来訪者を市内に回遊させること、佐野市をPRすることを目的に開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	アウトレットは1年ごとに店舗を増やし、80店舗から180店舗へと増床。着実に顧客を増やしている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	センター内での商品販売を要望する声がある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	こまめにコミュニケーションセンターに足を運び、店舗内レイアウト、スタッフの接客態度等に気を配る。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	佐野市の観光資源や地元農産品を知ってもらうことで結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市内の観光、物産品情報を公平に提供する意味から市の関与は妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市外からの集客力が高い、佐野プレミアムアウトレット内に、コミュニケーションセンターを設置することにより、効果的に佐野のPRをすることができるため、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	施設の面積が狭いため、パンフレット等の設置数にも制限があるが、職員の接客や観光案内等的人的サービスの向上を図ることにより、成果を向上させられる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	借上料などの経費は現状が最低限のため、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	受益は市全体で受けており、適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	佐野市への観光入込客のうち、アウトレットへの来客が占める割合は高い。その来客を市内各所へ回遊させるためには、佐野コミュニケーションセンターの運営は必須である。そのため、休止・廃止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			○																			
	維持			×																			
	低下		×	×																			